設計変更　理由書

神戸市

工　事　名	JR灘駅南側駅前広場再整備工事

【設計変更後の工事概要】

土木工事　一式、建築工事　一式、電気設備工事　一式、機械設備工事　一式

【工期延長後の工期】

第２回変更　令和６年 3 月 29 日

【契約変更の理由】

（建築工事）

① 上屋の仕上げ工事について詳細検討した結果、屋根と鉄骨の取り合い部において鉄骨部材の追加が必要となったため。

② 上屋の鉄骨～仕上げ工事の工法について詳細検討した結果、施工性・安全性を向上させるため、足場の仕様・範囲の変更(吊足場→棚足場)が必要となった。

③ 駅前リノベーションを推進するため全市的に広報を強化している。工事期間中から駅前広場再整備に対する理解や共感深めるため、再整備の周知や周辺の地域活動を PR する「完成イメージ図」や「灘駅周辺の地域情報等」を掲載したデザインシートの設置により増工となった。

（土木工事）

④ 請負人より ICT 活用の提案があり、本工事は建築・土木の構造物が複雑に配置されており、設計照査における各構造物間の整合性の確認や施工計画立案時における構造物の施工順序検討など、確実な工事施工を行うため、3 次元での起工測量および設計データの作成が増工となった。

⑤ 地元協議及び道路使用にかかる警察協議の結果、施工時の安全対策として当初設計以上の交通誘導員の配置が必要となった。

⑥ 当初残置を計画していた既存樹木の一部について、根張りが想定よりも大きく周辺構造物の施工が困難であったため、既存樹木の撤去および代替樹木の新植が必要となった。

⑦ 広場内の掘削において土中に瓦礫や玉石等が多く存在していたため、その処分が必要となった。

⑧ 広場内に設置するアートの検討に伴い、仕様及び灯数が増工となり、アート設置位置周辺の照明計画に変更が生じた。

⑨ 全市的に駅前広場の構造物木質化への取り組みを強化する中、ベンチ工座面をコンクリート仕上げから木材仕上げに変更する必要が生じた。

⑩ 全市的に高温常態化対策の取り組みを強化する中、灘駅においては路面温度上昇を抑制するため舗装下に雨水貯留層を整備する必要が生じた。

【工期延期】

⑪ 上記設計変更に対応するため、14 日の工期延長を要する。